

令和2年

根釧酪農新技術発表会

日時：令和2年2月26日（水）13:00～15:30

開催場所：釧路町公民館（旧 遠矢コミュニティセンター）

（釧路町河畔7丁目52番地1）

酪農試験場と農業改良普及センター等の
新技術や活動成果を発表します

- 乳量向上のための初産分娩後の適正体重および初産泌乳期の
栄養水準
- 牧草夏播種年の飼料不足回避のための秋まきライ麦栽培法
- 播種後の気象推移に対応した飼料用とうもろこしの窒素分施
対応
- 草地更新法の違いが更新初期の牧草生産性に及ぼす影響
- チモシー採草地に対する被覆尿素飼料「セラコートR」を用いた
早春全量施肥の効果
- 乳牛ボディコンディションスコア調査により見えたこと
- 交流活動・企業活動への支援

（演題は仮題ですので当日変更になる可能性があります）

主催：根室地域農業技術支援会議・釧路地域農業技術支援会議

（お問い合わせ先）

釧路振興局産業振興部 農務課農政係

TEL 0154-43-9221

酪農試験場 地域技術グループ 酒井

TEL 0153-72-2076

令和2年根釧酪農新技術発表会プログラム(案)

開催日時: 令和2年2月26日(水) 13:00 ~ 15:30

開催場所: 釧路町公民館 大会議室 (旧 遠矢コミュニティセンター)

1. 開会 13:00

2. 開会挨拶 北海道釧路総合振興局産業振興部 部長 原田 淳
13:00~13:05

3. 成果発表

酪農試験場の研究成果の報告にあたって

酪農試験場 場長 原 仁
13:05~13:10

1) 乳量向上のための初産分娩後の適正体重および初産泌乳期の栄養水準

酪農試験場 酪農研究部 乳牛グループ 主査(飼養) 谷川 珠子
13:10~13:30

2) 牧草夏播種年の飼料不足回避のための秋まきライ麦栽培法

酪農試験場 草地研究部 飼料環境グループ 研究職員 角谷 芳樹
13:30~13:50

3) 播種後の気象推移に対応した飼料用とうもろこしの窒素分施対応

酪農試験場 草地研究部 飼料環境グループ 研究主任 八木 哲生
13:50~14:10

4) 草地更新法の違いが更新初期の牧草生産性に及ぼす影響

酪農試験場 草地研究部 飼料環境グループ 主査(草地環境) 酒井 治
14:10~14:30

5) チモシー採草地に対する被覆尿素飼料「セラコート R」を用いた早春全量施肥の効果

酪農試験場 草地研究部 飼料環境グループ 研究主幹 松本 武彦
14:30~14:50

6) 乳牛ボディコンディションスコア調査により見えたこと

釧路農業改良普及センター 主査(地域支援) 濱本 英晴
14:50~15:10

7) 「交流活動・企業活動への支援」

根室農業改良普及センター
15:10~15:30

4. 閉会 15:30

(演題は仮題ですので当日変更になる可能性があります)